



第 19 号  
昭和63年 6 月20日発行  
豊中・サンマテオ  
姉妹都市協会  
事務局 豊中市市長公室  
秘書課858-2010



閲覧用

サンマテオ市役所玄関にて 下村市長とローズ前市長

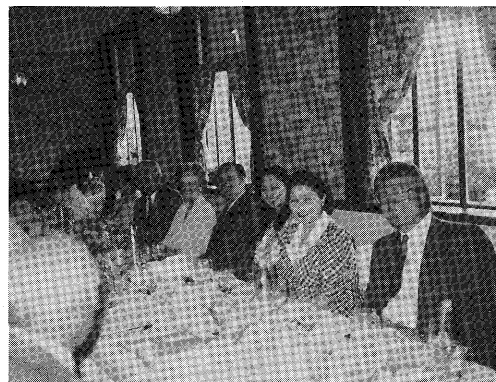
# 豊中市長がサンマテオ市を訪問



議場にて、ローズ前市長と

昭和62年7月24日、当協会名誉会長の下村輝雄豊中市長がサンマテオ市を訪問されました。これは当時のサンマテオ市長のフローレンス・ローズ女史から公式に要請があり、実現したものです。

豊中市長の訪問は昭和58年にサンマテオ市で姉妹都市提携20周年事業が開催された時、市議会議長と共に訪問して以来のことです。訪問中、ローズ前市長やジェーン・ベーカー市長、元市議のヒュー・ウエイン氏、エド・ブラウン協会長など、市議会並びに姉妹都市協会関係者から大歓迎を受け、また、今年10月の姉妹都市提携25周年記念行事での再会も約束されました。



右から  
姉妹都市協会長エド・ブラウン氏  
市長夫人、川合隆子氏  
豊中市長、前サンマテオ市長フローレンス・ローズ氏  
ジョン・ローズ氏

# THE 16TH ANNULAL ENGLISH SPEECH CONTEST

——第16回高校英語弁論大会——

梅花高校の塩井順子さんが優勝

準優勝は岩本啓子さん(豊中高校)



優勝した塩井順子さん

当協会主催の英語弁論大会も、今回で16回目を迎え、1月30日(土)午後2時から豊中市立中央公民館で盛大に開催されました。7校19名(男子3名、女子16名)の出場者で熱弁をふるった結果、梅花高校2年生の塩井順子さんが優勝、豊中高校1年生岩本啓子さんが準優勝となりました。

二人は、この夏約1週間サンマテオ市に

親善使節として派遣されます。

大会の審査員として、ガリー・バック氏(大阪明浄女子短期大学講師)、サイモン・ギーブ氏(金蘭短期大学講師)、川合隆子氏(当協会役員)、宮城弘善氏(四条畷高校教頭)、住吉保男氏(豊中市教委嘱託)の5名で厳正な審査をしていただきました。

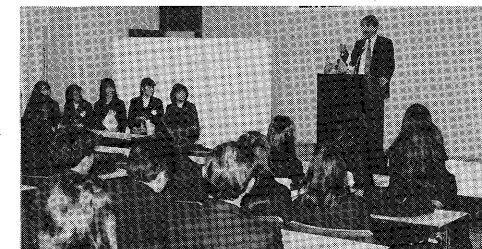
「話しの内容を相手に理解してもらうことが何よりも大切。ユーモアのセンスをもっと取り入れながら話しのテーマや視野をもっと大きくし、社会問題なども取り入れてほしい」との講評がありました。

入賞者は次のとおりです。

順位	氏名	学校名	学年
優勝	塩井順子	梅花高校	2年
準優勝	岩本啓子	豊中高校	1年
3位	溝田万里子	桜塚高校	2年
4位	村井喜美栄	梅花高校	1年
5位	青木里枝	梅花高校	3年



審査員の先生方と入賞者の皆さん



審査員の先生の講評

# 豊中市少年野球連盟選抜チーム 第3回サンマテオ市 親善訪問を終えて

少年野球連盟選抜チームが昨年8月14日～27日、第3回目の親善訪問を行いました。

交歓試合やホームステイ、観光などを通して小さな親善大使の役割を十分果たしていただきました。今後も同連盟が両市の友好のかけ橋として大いに活動されることを期待しています。

以下は訪問団顧問として渡航された少年野球連盟会長桑村三十三氏の訪問レポートです。

1979年以来今回で3回目になる少年野球連

盟選抜チームの親善訪問は、豊中市長をはじめ福盛会長、関係各位の暖かいご理解を賜り、大成功させて頂きました事に対し、厚く感謝を申し上げます。

両市の友好に少しでもお役に立ち、そして少年達に世界を見せ、

大きな夢と希望を持ち、立派な社会人を育成する事を目的として4年ごとにこの事業を進めて参りましたが、回を重ねる毎に交流の輪が広がり、この報告書から訪問団一人ひとりの感謝の気持ちをお分かりいただけましたら幸いです。

## 〔出 発〕

8月14日、大阪国際空港にて、多くの関係者の皆さんに盛大な壮行会をして頂き、午後2時40分、UA810便にて空路サンフランシスコへと出発。少年達は皆期待で胸が一杯のようで、機内で一睡も出来ず到着を待つ子もいた。

空港ではたくさんの皆さんが大歓迎をしてくれ、又、あちこちで感動の再会が展開し、固い握

手が続いた。

## 〔表敬訪問〕

用意されたバス、自家用車でシティーホールへ。ローズ市長をはじめ多くの関係者が歓迎セレブションを準備してくれていた。

ローズ市長、ブラウン会長が歓迎挨拶。北野団長が挨拶。自己紹介。

## 〔対面式〕

少年達とそのホストファミリーの紹介はユーマアをつぶりで、和やかな雰囲気に進んだ。

家族全員で迎えに来てくれた方が多数おられた事に感心をした。高校英語弁論大会優勝者の田中都さん、南郷葉子さんには、ローズ

市長から特別市民賞が贈られ、会場から惜しめない拍手が贈られた。

## 〔故 ジム中田氏のお墓へ〕

この後、役員一同で、第一回訪問の時から大変お世話になり、先年亡くなられたジム中田さんの墓参りをし、ご冥福をお祈りした。

## 〔大リーグ観戦〕

私達は当初違う日程を考えていたが、サ・市側から8月15日に来てほしいという事で、この日程になった。その理由は2日目の大リーグ観戦で理解できた。サンフランシスコジャイアンツとロサンゼルスドジャースの試合は、この日



ジャイアンツのホームグラウンドでの最終ゲームで、観衆約8万人、日本のプロ野球とは大きな隔たりがあり、素晴らしいゲームを見せていただいた。

私達は特別室で観戦させて頂き、球場長が挨拶に来られ、観衆に紹介された。半年前からこの日のチケットを準備して下さったサ・市側役員のご労苦に心から敬意を表した。

## 〔親善試合〕

- 8月15日 第一試合 (レークショア球場)  
豊中1 - 16サ・市〇
- 8月17日 第二試合 (ベレスフォード球場)  
〇豊中8 - 6サ・市
- 第三試合 ( )  
〇豊中3 - 2サ・市
- 8月19日 第四試合 (トリタン球場)  
豊中1 - 4サ・市〇
- 8月22日 第五試合 (セントラルパーク球場)  
豊中4 - 8サ・市〇



レークショア球場での第一試合

過去2回の訪問では、いずれも豊中のチームが勝ち越してきたが、今回のサ・市チームは強敵で、残念ながら2勝3敗となった。しかし前2回に勝るとも劣らない、ハイレベルの試合に開始した。

## 〔さよならパーティー〕

8月21日、私達が主催するこのパーティーはすっかりおなじみで、今回もローズ市長はじめ協会関係者、ホストファミリーの皆さんなど200人のご出席で大盛況だった。

この席で市長さんをはじめ10名の方々に少年野球連盟から感謝状を贈呈させて頂いた。

## 〔感 想〕

16日の午後の野外バーベキュー、17日夜の市長招宴、18日のサンフランシスコ観光など、盛りだくさんのプログラムを用意していただいた。ローズ市長、ブラウン会長をはじめ関係者の皆さんから、年輪を重ねる我々の親善交流に対し高い評価をいただき、この交流がいつまでも続く事を望んでおられました。私達も両市の友好が今後益々深まる事を願ってやみませんでした。

また、今回の訪問にご一緒いたしました、高校英語弁論大会優勝、準優勝のお二人の協力も大きな役割をして頂き、ホームステイに於いても少年達のお世話や日本食まで作っていただき忙しい思いをさせましたのに、「勉強になりました」と言ってくれました。礼儀正しい素晴らしいお嬢さん方で私達も誇りに思いました。

帰国後は立派な報告会を開催していただきありがとうございました。一行を代表して以上のとおり報告させていただきます。

訪問団顧問 桑村三十三



歓迎バーベキュー

## 田 中 都

(梅花短期大学1年)

今回私達は、例年以上の日数を親善訪問させて戴き、大変光栄に思います。

大阪空港で盛大な歓送会を受けてから、10時間余りでサンフランシスコ国際空港に到着しました。

姉妹都市協会のブラウン会長やムサンテさん、ホストファミリーの方々から私達を大歓迎して下さいました。

早速市役所にローズ市長さんを訪問し、豊中市長さんからお預かりしたメッセージをお渡しし、ローズ市長さんからは特別市民章を戴き大変光栄に思いました。私は野球チームの少年2人と一緒にクリーガーさんのお宅にお世話になることになった。

ホストファミリーはパパとママ、13歳のガス君、6歳のジェリオット君が空港まで来て、私達を大歓迎して下さいました。家に着くと16歳のダルシーが“ようこそ”と迎え入れてくれた。彼女は大人っぽくて、とても年下には見えなかった。その日はママとスーパーマーケットに行ったりしてゆっくりと過ごし、夕食後の団らんは特に楽しかった。

3日目、ダルシーの車でサンフランシスコまでショッピングと観光に出かけた。市内展望に絶好で、サンフランシスコのシンボルの一つである「コイトタワー」や専門店街の「ピエー39」、紫陽花がいっぱいの「ロンバート通り」など色々案内してもらった。夜は野球連盟の方々と一緒にローズ市長さん宅のパーティーに招かれ、自己紹介やいろんなお話しをして楽しいひと時を過ごした。市長さんはお土産の鯉のぼりに感激され、とても嬉しそうだった。

次の日、野球連盟の方々と一緒に「ゴールデンゲートブリッジ」や「サウスリート」、「日本人街」等を観光した。「サウスリート」は趣味のよいレストランやヨットハーバー、別荘などが南欧風のムードを醸し出してとても奇麗だった。「日本人街」は日本領事館があり、日本に関するものなら一通り揃っていて、サンフランシスコに於ける日本のショーウィンドウと言えるとも思った。サンフランシスコは街全体が小じ

んまりとしているものの、アメリカのあらゆるものを集約したような、魅力的な街だと思った。

5日目には、パパやママに日本の文化を紹介するために、押し絵を作ってプレゼントをした。その他茶の湯のお手前や、昼食には「ちらし寿司」を作り、デザートに「白玉みつまめ」を作って食べていただいた。近所にお住まいのパパのご両親からも好評を戴いた。

日のたつのは早く、お別れの日が近付いてきた。訪問団がお礼の意味を込めた「さよならパーティー」が行われ、私は「ゆかた」を着て出席し、皆さんからビューティフル！と絶賛された。ホストファミリーがひとりづつ前に出て楽しかった体験談を話して下さい、私のパパとママも私から聞いた日本文化の事や、私が少年野

球チームの子達に通訳をしながら話をしたことを紹介して下さいました。

私はそのあと壇上で、お礼のスピーチをした。大変緊張したが拍手喝采を浴びた。

2日後、とうとうお別れの日が来てしまった。パパとママとお別れするときは涙が止まらなく、とても寂しい気持ちになったが再会の約束をし、10日間お世話になったお礼を言った。サンマテオとサンフランシスコの素晴らしい思い出で胸

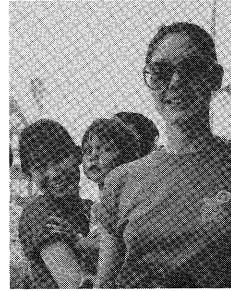


さよならパーティーでホストファミリーと

## 私のサンマテオ市訪問記

第15回高校英語弁論大会で優勝、褒美として昨年8月サンマテオ市に派遣された田中都さん(当時梅花高校3年生)と、今春当協会からの紹介でサンマテオ市に1か月間ホームステイした山下貴子さん(同志社女子大学4年生)の訪問感想文です。

二人の感想文からサンマテオ市民の私達に対する暖かくやさしい気持ちが伝わってきます。どうか二人が、この時受けた感激を忘れず、将来国際的な場で活躍されることを祈っています。



同志社女子大学4年生

## 山下 貴子

が一杯になった。

2週間のホームステイも、ファミリーの温かさに包まれ、言葉の不自由も感じなかった。すべてが楽しく、あっという間に過ぎてしまった。

実際に異文化に接することができ、多くの事を学び、有意義に過ごす事が出来ました。今もパパやママは勿論、おじいさん、おばあさんからもお手紙や誕生日カードが届きます。

素晴らしい体験をプレゼントして下さいました豊中市長さん、福盛会長さん、そして少年野球連盟の皆さん、ユナイテッド航空の稲葉さん、最後になりましたが、本当にありがとうございました。



ばいと思います。

お菓子屋さんに入って、見るだけでチョコレート一つ買わなかった私に、おばさんは「いい旅行をね!」と声をかけてくれました。たったそれだけのことで、とても幸せな気持ちになります。

大学に行きました。あらゆる人種の学生がいます。聴講に行った私をめずらしそうに見る人など一人もいません。私の大学を思い出し、その違いに驚きました。日本の学生は、あまりにみんなが似ています。この旅行で、私の考えが大きく変わった中の一つに、「一生自分の仕事を持つ」ということがあります。アメリカの女性が、とても生き生きとしていました。それはやはり、しっかりと「自分」を生きているからだと思ったのです。

この旅行を通じて、今まで気づきもしなかった事をたくさん考えることができました。それから、サンフランシスコの夕暮れは、涙がでる程印象的でした。

やさしく霧が街を包み、空がほんのり赤く、ハイウエーのオレンジ色のライトがつく頃、息をのむ程素敵な風景です。必ずもう一度行きたいと思っています。そして、今後、姉妹都市協会のお仕事で、学生の私に出来る事があれば、できるだけお手伝いさせていただこうと思っています。そして、少しでも多くのひとが異文化にふれる機会を持ってもらいたいと思います。終わりに、お世話を頂きました皆様にお礼を申し上げます。

# 広がる 市民交流

ことばや国境の垣根をこえての相互訪問は、ますます親善の輪を深めています。



サンマテオ市の街並

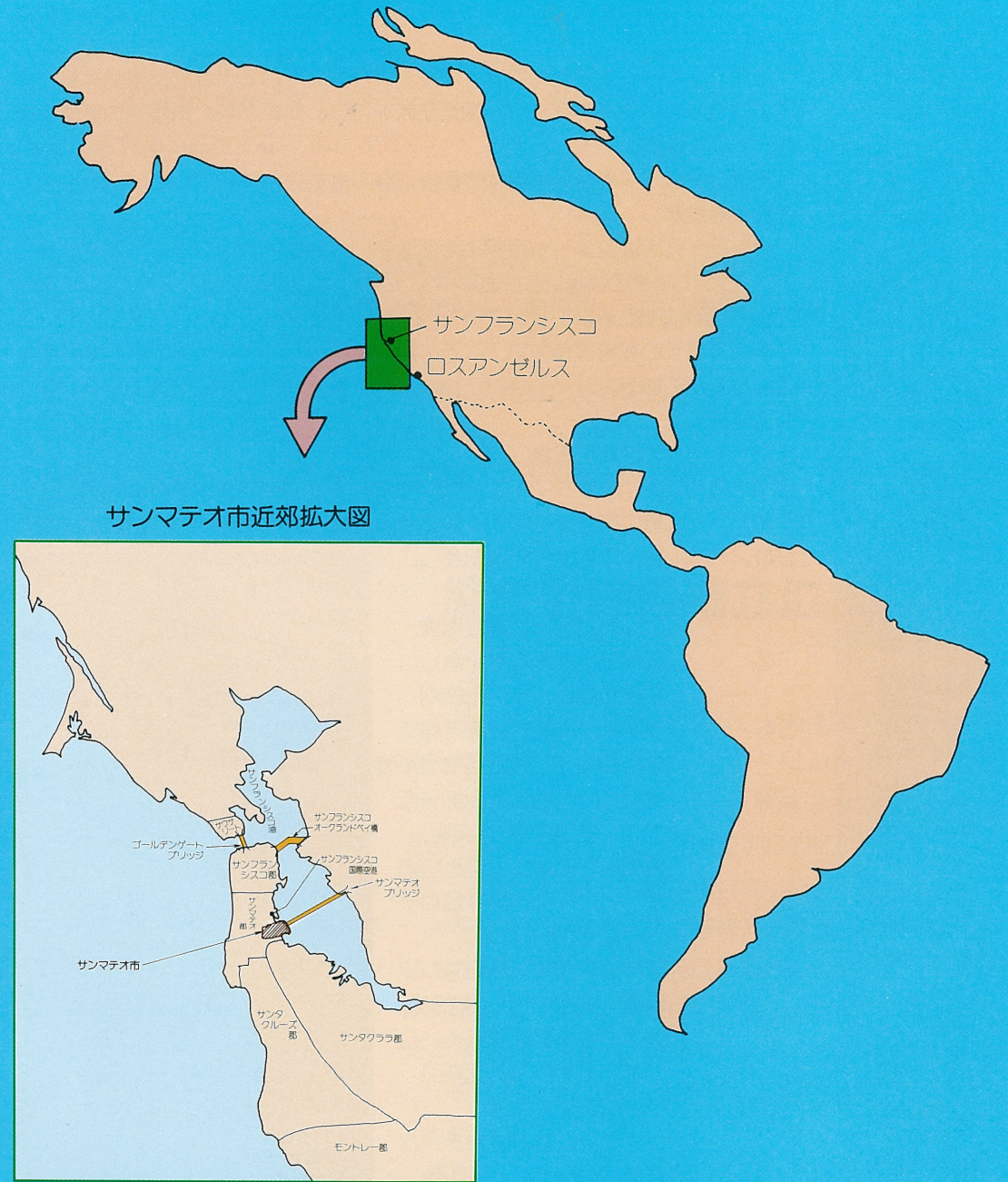
昨年度一年間の市民交流です。又、両市の交流の歴史に新たな1ページがくわりました。

- 1987年
- 4月26日 サンマテオ市姉妹都市協会副会長J・大岩氏来訪。
- 7月24日 豊中市長サンマテオ市を訪問。
- 7月27日
- 8月5日 サンマテオ市から来豊中の豊中ロータリークラブの交換学生ダン君が豊中市長を表敬訪問。



2月から3月には桜が満開になります。

- 8月8日 YMCAの日・韓・米少年交流キャンプのメンバーと、引率のサクラメント市長夫妻が豊中市長を表敬訪問。
- 8月10日 少年野球連盟選抜チーム（団長：北野信義氏、役員18人、選手30人）、出発に先立ち豊中市長並びに福盛会長に挨拶。サンマテオ市長宛メッセージや記念品を受領。
- 8月14日 少年野球チーム並びに田中都さん（高校英語弁論大会優勝者）、南郷葉子さん（同準優勝者）サンマテオ市を訪問。
- 8月27日
- 12月24日 豊中ワイズメンズクラブの招きで来豊中のサンマテオ市のテルマイヤーさんが豊中市長を表敬訪問。
- 1988年
- 2月21日 山下貴子さん、サンマテオ市へ出発。
- 4月10日 サンマテオ市姉妹都市協会副会長V・岩本氏来豊。



サンマテオ市近郊拡大図

## サンマテオ市について

### 提携の経過

昭和37年夏、サンマテオ市の高校生が来豊したことをきっかけに、サンマテオ市において都市提携の機運がおこり、当市が選ばれ、昭和38年に申し入れがあった。

当市としても、住宅開発や近くに空港がひかえている点など都市的性格が非常に似通っていることにより、相互交歓を行い、同年7月に市議会の承認を得、10月に調印した。

爾来、文化・スポーツ・行政分野など様々な交流が続いている。

### 市勢のあらまし

サンマテオ市はアメリカ合衆国太平洋側に位置するカリフォルニア州のサンフランシスコ半島の中程にあり面積は37.04km<sup>2</sup>、人口は約8万6千人である。気候が温暖で、風光明媚、そしてサンフランシスコのベッドタウンとして発展している。

また、バラの栽培が有名で「バラの都」と呼ばれており、豊中市と多くの共通点をもっている。

### 交流経過

- S38.10. 8 姉妹都市提携
- S39.10.20 豊中-サンマテオ姉妹都市協会発足。使節団サ・市訪問(第1回目)
- S40. 豊中市にエルカミノノールベルが贈られる(市役所玄関などに設置)
- S41. 豊中市制30周年を記念し、親善訪問団が来豊  
サ・市に日本庭園が開園
- S46. 市制施行35周年を記念し、親善訪問団がサ・市訪問
- S48. サ・市から都市提携10周年を記念して、親善訪問団来豊
- S54. 豊中市少年野球選抜チームがサ・市遠征(第1回目)  
親善訪問団がサ・市を訪問
- S56. サ・市から少年野球選抜チーム来豊(第1回目)
- S58. 都市提携20周年を記念し、親善訪問団がサ・市を訪問  
豊中市少年野球選抜チームがサ・市遠征(第2回目)
- S60. サ・市長夫妻来豊  
サ・市少年野球選抜チーム来豊(第2回目)
- S61. サ・市からジャズダンスチームが来豊
- S62. 豊中市長がサ・市を訪問  
豊中市少年野球選抜チームがサ・市遠征(第3回目)



提携当初空輸されたレッドウッドの苗木(S.41年)

## 姉妹都市提携25周年記念事業の実施

昭和38年10月8日、豊中市とサンマテオ市が姉妹都市となることに調印して以来、今年で25年になります。

協会では、これを記念して市と共々サンマテオ市から市長をはじめ、姉妹都市協会関係者を招き、姉妹都市提携25周年を市民と共に祝い、今後の両市の友好親善並びに国際交流の一層の促進を図ることとしております。

一行は、10月21日(金)に到着、10月28日(金)まで滞在。この間に記念式典や歓迎レセプションを実施する運びとなる予定です。

来豊予定者は、ベーカー市長他議員各氏、ヒュー・ウエイン元議員、ジェーン・テラー女史、エド・ブラウン協会長他姉妹都市協会役員各氏、ルイス中田氏(故ジム中田夫人)など約25人です。

これらの行事や滞在中の事業活動を通して相互の友好の輪を拡げ、実り多い25周年にしたいと考えています。

詳細については、後日お知らせしますので是非積極的にご参加、ご協力下さいますようお願いいたします。

## 協会組織の確立について



当協会は、両市の提携の翌年、姉妹都市活動の原点であります「ピープル・トゥ・ピープル(=市民対市民=1956年にアメリカの故アイゼンハワー大統領が提唱)」の理念に基づき、民間交流の推進を目的に、たくさんの方々にご賛同をいただき設定されました。

以来、会の組織も会員の皆様方の格段のご協力でご拡大、発展しており、昭和62年度には法人会員28件、団体会員4件、個人会員23件の新規加入をいただきました。来年は当協会も設立25周年を迎えることとなりますので、この節目を契機に更に会の充実、発展を図ってまいりたいと思います。

皆様方には、今後とも変わらぬお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。

現在幹の周り約1メートル、高さ約10メートルに成長し、友好のシンボルとなっている。

# お知らせ

## ヒュー・ウエイン氏退任

サンマテオ市議会議員を28年勤められたヒュー・ウエイン氏は昨年12月に退任されました。同氏は昭和38年に都市提携を交わした当初からご活躍され、両市にとって最大の功労者の一人です。

今秋の25周年記念行事には是非来訪いただきたく思っております。同氏も昨年豊中市長がサ・市を訪れた時の約束を果たすため、ひざの関節炎の治療に専念し、「秋までによくなり、必ず訪問したい」との手紙が来ました。また、「提携当時からの友人に会うのが楽しみです」とも言っておられます。皆さんウエインさんの健康をお祈りしましょう。

## ジェーン・ベーカー女史 がサンマテオ市長に就任

サンマテオ市議会は、昭和62年12月7日に改選を行い、市長にジェーン・ベーカー氏を選出しました。

以下新メンバーをお知らせします。

- 市長 ジェーン・ベーカー
- 副市長 ポール・ガービンジャー
- 議員 フローレンス・ローズ
- 議員 ジェーン・パウエル
- 議員 トーマス・マック（新議員）

ベーカー市長は大変な親日家で、昨年少年野球チームが訪問したとき、歓迎会の挨拶で、「貴方方が昭和54年7月に第一回目の訪問してくれた年の暮れ、今度は私が豊中を訪れましたが、大阪空港で選手全員が帽子を胸に当てて出迎えてくれたことは、忘

れられない思い出です」とスピーチされ、訪問団が感激したという話があります。

その少年野球の相互訪問も、来年には、サンマテオのチームが来豊する番で、是非実現してほしいと思います。実現すれば、各々3回づつの訪問になります。

## サンマテオ姉妹都市協会役員名簿

- 会長……………エド・ブラウン
- 副会長（青少年交流担当）  
……………ジョージ・ムサンテ
- 副会長（豊中市担当）  
……………ジェイク・オオイワ
- 副会長（デンマーク担当）  
……………ヘニング・ジャンセン
- 副会長（広報担当）  
……………ポール・ダーレー
- 副会長（組織、書記担当）  
……………ジューン・ブラウン
- 副会長（式典担当）  
……………ジョン・ユモト
- 副会長（旅行担当）  
……………ビクター・イワモト

## みなさんの投稿をお待ちしています

事務局では、皆さんの投稿をお待ちしています。身のまわりで行われているサ・市との交流の紹介や、協会活動についてのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。

## 連絡先

豊中・サンマテオ姉妹都市協会事務局  
〒560 豊中市中桜塚3-1-1  
豊中市市長公室秘書課  
(TEL 06-858-2010)